

(4)がん予防推進員養成事業

日常生活や日頃の社会貢献活動を通じて、がん検診の受診勧奨やがん予防に関する情報提供を
実践する「がん予防推進員」をする。

- ① がん予防推進員養成講座(2保健所で開催。)
郡山保健所(三郷町) H27.11.22 於:三郷町文化会館
参加者 141名 修了証配布 5名
中和保健所(高取町) H28.1.17 於:高取町リベルタホール
参加者 47名 修了証配布 27名
- ② フォローアップ研修 3保健所で開催予定。
郡山保健所(天理市)H27.8.22 参加者 66名
中和保健所(香芝市)H27.9.30 参加者 37名
(宇陀市)H27.10.26 参加者 23名
吉野保健所(下市町) ①H27.6.11 参加者 21名 H27.12.1 参加者 13名



健康寿命を延長する取組推進モデル事業(がん検診受診率向上対策)

がん検診受診率向上対策について継続4市町(天理市・五條市・王寺町・川西町)及び新規5市町
において県の委託事業として実施する。外部専門家のアドバイスを受け、県、保健所、市町村が協
働して対策を実施する。

(1)平成27年度モデル事業対象市町と実施内容

○天理市:大腸がん検診の個別受診勧奨と5がんの効果的な受診勧奨

- ①中間報告会 H27.12.3 13名参加
- ② ②事業報告会 H28.3.11 予定

- 桜井市:胃がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 五條市:胃がん、乳がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 御所市:胃がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 葛城市:胃がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 川西町:子宮がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 王寺町:肺がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 広陵町:肺がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 下市町:胃がん、肺がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨

- ① 8市町合同中間報告会 H27.11.27
専門家:国立がん研究センター研究班
参加者:28名
- ② 8市町合同事業報告会 H28.3.18 予定

2)平成26年度健康寿命を延長する取組推進モデル事業報告会の開催

開催日:H28.6.10 於:奈良県文化会館

対象:39市町村

参加者:44名

助言者:国立がん研究センター研究班



平成27年度 がん検診従事者研修会実績

開催日	会場	内容	テーマ	講師	参加者数
H27年 8月27日(木) 14:00~15:30	奈良県医師会館 3階 講堂	従事者研修会 (大腸がん)	『大腸がん検査と治療の最新情報』	奈良県立医科大学附属病院 中央内視鏡・超音波部 部長 藤井 久男 先生	医療機関56名 行政29名 計85名
H27年 9月17日(木) 18:30~20:00	かしはら万葉ホール 5階 シェブシヨンホール	従事者研修会 (胃、肺、大腸、乳、 子宮がん合同)	『科学的根拠に基づくがん検診と 最新情報について』	国立がん研究センター がん予防検診研究センター 検診研究部 部長 斎藤 博 先生 座長 大石 元先生(奈良県健康づくりセンター)	医療機関104名 行政39名 計143名
H27年 11月14日(土) 14:00~15:30	奈良県医師会館 3階 講堂	従事者研修会 (胃がん)	『胃がんの線診断・再考 —未来を見据えて』	岐阜赤十字病院 放射線科部長 後藤 裕夫 先生 座長 伊藤 高広先生(奈良医大 放射線科)	医師43名 放射線技師18名 看護師1名 計62名
H28年 1月23日(土) 14:00~15:30	奈良県立医科大学 臨床研修センター	症例検討会 (胃がん)	『読影と解説』	<進行> 奈良県立医科大学 伊藤高広 先生 <症例> 奈良県健康づくりセンター 赤羽たけみ先生	医師35名 放射線技師26名 計61名
H28年 2月20日(土) 14:00~15:30	奈良県立医科大学 臨床研修センター	症例検討会 (胃がん)	『読影と解説』	<進行> 奈良県立医科大学 伊藤高広 先生 <症例> 奈良医大・三恵診療所	医師19名 放射線技師19名 計38名
H28年 3月 9日(水) 14:00~15:30	奈良県医師会館 2階 会議室	従事者研修会 (肺がん)	『肺がん検診の心得 ～診療との違い～』	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 中山 富雄 先生	医療機関 行政
H28年 3月26日(土) 14:00~15:30	奈良県産業会館	従事者研修会 (実施要領説明会) (乳がん)	『乳がん検診実施要領改正について』	奈良県立医科大学 消化器総合外科学教室 学内講師 小林 豊樹 先生	医療機関 行政

〈平成28年度がん予防対策事業予算案〉

■がん検診推進事業

(1) 奈良県がん予防対策推進委員会 1,000 千円 (H27 1,000 千円)

- 1) 精度管理部会 (2回/年)
 - ・市町村がん検診精度管理調査の実施
 - ・市町村がん検診精密医療機関登録及び現況調査の実施 (5がん)
 - ・奈良県市町村がん検診実施要領の改正
 - ・胃がん検診実施要領検討ワーキング会議の開催。
 - ・市町村及び検診機関への検診精度についての助言、指導の実施
- 2) 受診率向上部会 (2回/年)
 - ・受診率向上を図る図る方策の検討及び事業の取組内容の評価
- 3) 新 胃がん検診実施要領改正に関する市町村説明会の開催

(2) 検診精度向上事業 1,038 千円 (H27 1,061 千円)

- 1) 肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん検診従事者研修会
対象：がん検診従事者
- 2) 胃がん従事者症例検討会
対象：市町村が実施する胃がん検診 (胃エックス線検査) を受託する医療機関
及び登録精密医療機関
- 3) 新 胃内視鏡検査研修会
対象：集団検診機関、医師会、市町村等
- 4) 精度管理調査実施に関する研修会
対象：市町村、検診機関

(3) 「がん検診を受けよう！」奈良県民会議 2,757 千円 (H27 2,757 千円)

- 1) 総会等の開催
 - ・平成28年度活動方針発表
 - ・がん検診普及啓発の取り組みに対する奈良県知事表彰
- 2) 普及イベント
 - ・総会参加の会員団体による啓発
 - 実施日：平成28年10月10日 (月・祝) (奈良県がんと向き合う日)
- 3) 啓発用ツールの作成強化
 - ・がん検診啓発ツール (ポスター・リーフレット) の作成等

(4) がん予防に関する普及啓発事業

320 千円 (H27 320 千円)

- ・子宮頸がん予防に関する普及啓発及リーフレットを市町村、医療機関において、検診を勧めるための資料として配布
- ・イベント等で受診啓発資料として配布

(5) 新がん検診の受診勧奨・再勧奨支援事業 50,541 千円

なら健康長寿基本計画の最終目標である県民の健康寿命日本一を目指すため、健康寿命延長に寄与する健康行動（がん検診受診率向上対策）の効果的な普及対策の実施。

H25年度からのモデル事業において、効果が実証されているがん検診個別受診勧奨・再勧奨（コール・リコール）事業、がん検診の普及啓発事業を全県的に展開する。

1) 市町村がん検診受診率向上支援補助事業

- ① がん検診の受診勧奨にかかる補助
がん検診受診率向上に有効とされている個別受診勧奨・再勧奨についての補助金制度。
- ② がん検診の普及啓発にかかる補助
がん予防推進員を養成するための経費にかかる補助。

2) がん検診コール・リコール推進事業

- ・がん検診受診率向上支援事業説明会 (1回/年)
- ・H27年度モデル事業の報告会の開催 (1回/年)